



令和4年度 杉並区教育調査アンケート 結果報告

副校長 関野 純一

本校の教育目標及び学校経営計画の達成状況を把握するため、令和4年度杉並区教育調査アンケートを行いました。年末年始の忙しい時期、多くの保護者の方にご協力いただきありがとうございました。保護者、地域、そして生徒を含めた皆様のご意見を来年度の教育活動に反映させ、より連携、協力しながら学校をより良くしていきたいと考えています。回答の「5：とても思う」と「4：思う」の割合を肯定率として数値で表しています。

	質 問	肯定率
保 護 者	1 子どもの学校生活は、全体として満足できるものである。	76.2%
	2 連携する小・中学校による小中一貫教育(小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等)が進められている。	34.9%
	3 学校は、自校の教育活動に関する評価結果とそれにも続く改善策等の情報を提供している。	45.2%
	4 学校では、子どもが安心・安全な学校生活を送ることができる学級づくりを行っている。	80.2%
	5 子どもは、学校で学ぶことにより、必要なときに、必要なことを、自ら学んで身に付けることができる力が育っている。	54.8%
	6 学校は、子どもの学習状況を適正に評価している。	66.7%
	7 学校は、ICT 機器(電子黒板やデジタル教科書等)を活用した授業を行っている。	67.5%
	8 子どもは、学校での生活を通して、他者と共によりよく生きるための力が育まれている。	77.8%
	9 子どもは、学校での生活を通して、体力や食、生活習慣をはじめ健康な生活を送る力が育まれている。	72.2%
	10 子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている。	39.7%
	11 学校は、子どもたちの発達に関する課題など、障害理解を深める情報を提供している。	31.0%
	12 子どもは、特別支援学校や特別支援学級の子どもと交流したり、一緒に活動したりする機会がある。	15.9%
	13 学校は家庭や地域と連携・協力して教育活動を行っている。	54.8%
生 徒	1 先生は、クラスみんなが分かりあい、協力し合えるようにしてくれている。	82.8%
	2 授業では、学習を進める方法やペースを、自分で決めながら学んでいる。	52.9%
	3 授業では、自分の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを少なくしたりできるように、個別に教えてくれている。	47.8%
	4 授業では、自分の興味に基づいて問いや課題を立てて学んでいる。	47.1%
	5 授業では、自分が必要なときに、必要な仲間と協力しながら学んでいる。	78.3%
	6 学校の授業によって、分かることやできることが増えている。	77.1%
	7 先生は、授業で自分ができたことを誉めてくれたり、間違えたところを教えてくれたりする。	75.2%
	8 先生は、授業において電子黒板やデジタル教科書を活用している。	91.7%
	9 先生は、今の授業で学習していることが、前の授業や今後の授業とどのようにつながっているか、教えてくれている。	66.9%
	10 道徳の時間では、友達や家族、地域の人たちと共によりよく生きることの大切さについて、みんなで話し合っている。	72.6%
	11 先生は、健康な生活を送るために必要なことを教えてくれている。	73.9%
	12 学校や家などで、1か月に本、新聞、雑誌、調べ物をするための資料などを読んだ。	66.2%
	13 地域の行事に参加している。	52.9%
	14 先生は、地域の人たちと協力し合いながら、授業や学校行事をより良くしてくれている。	60.5%
学 校 運 営 協 議 会	1 子どもたちは、学ぶ楽しさを実感しながら、問いや課題を自分なりに立て、自分なりの方法で解決したり探求したりする力が育っている。	42.9%
	2 子どもたちは、違いを認め合って共に生きる大切さを実感しながら、それぞれの得意を生かしたり、苦手を補い合ったりする力が育っている。	85.7%
	3 教員は、全ての子どもが共に学ぶ中で自分らしく成長できるよう、それぞれの経験や専門性を生かし合っている。	42.9%
	4 学校は、全ての子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探求したりできるよう、家庭や地域、民間の団体や企業等と連携している。	57.1%

5	児童・生徒一人一台専用のタブレット端末や学習 e ポータル、様々なデジタルコンテンツは、子どもたちによって、その時々での学びや生活の必要に応じ、選択的に活用されている。	57.1%
6	学校の教室や校舎、敷地内には、子どもたち自らが、学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり、様々な道具を備えたりする工夫がなされている。	14.3%
7	学校では、校長を中心に、教育目標や目標達成の基本方針、指導の重点について家庭・地域と協議し、子どもたちの思いや願いを尊重する教育課程を編成している。	71.4%
8	学校では、授業や行事、学校生活の内容や進め方について、子どもたちが、学びや生活の主体であることを実感しながら、自分たちで考えたり教職員(学校関係者を含む)と話し合ったりしている。	57.1%

【2・3月の主な予定】

2月16日(木)・・・食に関する講演会(2年)	3月1日(水)・・・都立一次学力検査発表
17日(金)・・・食に関する講演会(1年)	2日(木)・・・避難訓練・専門委員会・学校委員会
18日(土)・・・土曜授業・新入生保護者説明会 PTA運営委員会	4日(土)・・・学習発表会・保護者会
20日(月)・・・朝礼・放課後スタディ始	5日(日)・・・中学生レスキュー隊合同訓練・修了式
21日(火)・・・都立一次学力検査	6日(月)・・・振替休業日
22日(水)・・・放課後スタディ終・学校運営協議会	7日(火)・・・地域清掃(3年、杉九小6年)
24日(金)・・・学年末考査始	13日(月)・・・生徒朝会・安全指導
28日(火)・・・学年末考査終・安全指導・花ボランティア	16日(木)・・・送別会
	17日(金)・・・卒業式

※今月の主な予定は発行時点のものです。社会情勢等の変化により、変更となる場合があります。

教育活動の紹介

大きな予定の変更などは、学校配信メール等でお伝えします。

【移動教室(菅平高原)】第2学年 2月1日(水)～3日(金)

新型コロナ、インフルエンザ感染が心配される中、菅平高原へのスキー教室を実施いたしました。各ご家庭に事前に「抗原検査キット」を配布し、検査を実施していただき安心して移動教室をスタートすることができました。

現地では3日間好天に恵まれ、スキーインストラクターさんの指導の下、初めてスキーをする生徒たちも初日の悪戦苦闘からは想像できないほど上達し、最終日には自由に滑走していました。宿舎での行動も実行委員からあった「5分前行動」を皆で意識し実践していました。来年度に行く「修学旅行」につながる学習ができていました。

宿舎の方々の感染対策等もあり、新型コロナ、インフルエンザ感染者が出ることなく、そして大きな怪我人もなく、充実した移動教室となりました。事前の検査等、保護者の皆様には多大なご理解とご協力いただき本当にありがとうございました。深く御礼申し上げます。



杉並区立東原中学校 学校だより「ひがしはら」

Tel : 03-3390-0148 Fax : 03-3390-3588 【留守番電話対応 18:30～7:30】